
コンベアベルトの予防的メンテナンスチェックリスト

注 本チェックリストに記載されている情報は、お客様を支援するために提供されています。予防的メンテナンス手順の包括的なリストとして使用されることを目的にはしていません。

一般的な予防的メンテナンス

以下のチェックリストでは、イントラロックスベルトを装備したコンベアを適切に動作させるための予防的メンテナンスの情報が記載されています。

伸びの点検

- 稼働中、ベルトがスプロケットと噛み合った状態であることを確認します。
- リターン側走行路の懸垂たるみの量が適切であることを確認します。
 - モジュールプラスチックベルト (MPB) : 懸垂たるみの深さが 6 インチ (152 mm) 以上。
 - ベルトを偶数列 (2、4 など) に短くして、適切なベルトパターンを維持します。
 - 懸垂たるみの量を適切に維持するために最低必要数の列を除去します。
- ベルトが噛み合っていない場合、または懸垂たるみの量が推奨深度よりも大きい場合は、ベルトの長さを調整します。

表面およびベルトエッジの摩耗の点検

- ベルト表面に変形、割れ、傷、または溝がないかどうかを点検します。
- ベルトエッジに削りくず、塵、または割れがないかどうかを点検します。MPB の場合は、モジュールに破損がないか点検します。
- ベルトの表面とエッジに搬送品に由来する変色がないか点検します。
- 摩耗パターンが確認された場合は、コンベアフレームに引っ掛かる場所、尖った角、またはベルトと接触するその他の物体がないか点検します。

駆動スプロケットと従動サポートホイールの点検

- 駆動スプロケットの形状とボアに摩耗がないか点検します。
- すべてのスプロケットとサポートホイールが固定され、設計上の推奨事項に従って適切な間隔が維持されていることを確認します。
- スプロケットが外れる場合は、スプロケットの歯のタイミングを点検して、歯がベルト幅全体と揃っていることを確認します。

ライトの点検

- フライトベースの幅全体およびインデントエッジに亀裂がないかどうかを点検します。
- フライトの先端に摩耗がないかどうか点検します。
- フライトの垂直フライトが摩耗していないか点検します。
- 摩耗パターンが確認された場合は、コンベアフレームに引っ掛かる場所、尖った角、またはベルトと接触するその他の物体がないか点検します。

ウェアストリップの点検

- ウェアストリップに不均一な摩耗や異物が付着していないか点検します。
- ウェアストリップが所定の位置にあり、コンベアの長さに沿って適切に固定されていることを確認します。

引っかかり箇所の点検

- システム全体に突起物や引っ掛かる場所がないか点検します。

THERMODRIVE®固有の予防的メンテナンス

以下のチェックリストでは、ThermoDrive ベルトを装備したコンベアを適切に動作させるための ThermoDrive 固有の予防的メンテナンスの情報が記載されています。

低張力の点検

- ベルトセットアップ（懸垂たるみを含む）が低張力であること、つまり、テンションまたはプリテンションがかかっていないことを確認します。
- ベルトに用途に応じたリターン側走行路のアキュムレーションとベルトストレージ用の1つ以上の領域があることを確認します。
- ベルトが駆動シャフトと従動シャフトで横方向に自由に動くかどうか確認します。

伸びの点検

- 稼働中、ベルトがスプロケットと噛み合った状態であることを確認します。
- リターン側走行路の懸垂たるみの量が適切であることを確認します。
 - ThermoDrive ベルト：1.5 インチ／フィート（38.1 mm／305 mm）以上の懸垂たるみ深さ。
- ベルトが噛み合っていない場合、または懸垂たるみの量が推奨深度よりも大きい場合は、ベルトの長さを調整します。

ライトの点検

- フライトベースの幅全体およびインデントエッジに亀裂がないかどうかを点検します。
- フライトの先端に摩耗がないかどうか点検します。
- フライトの垂直フライトが摩耗していないか点検します。
- 摩耗パターンが確認された場合は、コンベアフレームに引っ掛かる場所、尖った角、またはベルトと接触するその他の物体がないか点検します。

同期サイドウォール（SSW）の点検

- SSW チップと両側に摩耗パターンがないか点検します。
 - コンベアに引っ掛かる場所、尖った角、またはベルトと接触するその他の物体がないか点検します。
- SSW ベースが分離していないか点検します。
 - 分離している場合は、イントラロックカスタマーサービスにお問い合わせください。

現場／工場接合の点検

- 割れ、空隙、または故障の兆候がないか点検します。

ポジションリミターの点検

- すべてのポジションリミターがスプロケットと揃っていることを確認します。
- ポジションリミターのクリアランスが適切かどうか点検します。ポジションリミターは接触しますが、ベルトを挟まないようにします。着座しているベルトとポジションリミターの間には **0.005～0.05 インチ (0.13～1.25 mm)** の間隔があることを確認します。
- ポジションリミターに摩耗や異物がないか点検します。
- ポジションリミターが、動いているベルトや付属品に接触していないかどうか点検します。
- すべての取り付け金具が座ぐられていることを確認します。

保持ブロックの点検

- 保持ブロックに異常な摩耗パターンやベルトの摩耗による青色の塵がないかどうかを点検します。
- 取り付け金具がベルトに接触していないことを確認します。
- 保持ブロックが所定の位置にあり、適切に固定されていることを確認します。
- 保持ブロックのクリアランスが適切かどうかを点検します。

保持レールの点検

- フライトがレールに当たって引きずられていないことを確認します。
- 保持レールのクリアランスが適切かどうか点検します。保持レールはベルトに接触しますが、ベルトを挟まないようにします。

Intralox, L.L.C.USA : フリーダイヤル : +1-800-535-8848 • Intralox, L.L.C.Europe : フリーダイヤル : 800-4687-2569 • Intralox Shanghai LTD. : フリーダイヤル : 4008-423-469

国および業種別のフリーダイヤル番号、およびイントラロックスのグローバルな拠点情報については、www.intralox.com をご覧ください。

